Nebulus

取り扱い説明書

（株）アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

＊ この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。

無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

「音質重視のマルチ・モジュレーション・エフェクター」

Empress Effects の Nebulus はコーラス、フランジャー、ビブラートなど 9 つのスパイスを使い分けられる万能のモジュレーション系エフェクターです。これ一台であらゆるモジュレート系のエフェクトを操ることができるだけでなく、Empress ならではの音抜けの良い、最高品位の音質がパフォーマンス全体の向上を約束いたします。他の Empress 製品同様に音質に徹底的にこだわり、完璧な回路設計によってそれを実現しています。また 8 つのサウンド・プリセットにより、ライブパフォーマンスで様々なモジュレーション系エフェクトを切り替えて演奏することが可能になりました。

【コーラス・モード】は美しい高品位サウンドが特徴です。ドリーミーなコーラス・サウンド～トレモロ効果をプラスした独特のコーラスサウンドまで幅広くカバーし、ミュージシャンの創造性を高めています。【フランジャー・モード】ではクラシックなテープ・フランジャー～70 年代のネガティブ・フィードバック式など、幅広いバリエーションが得られます。【ビブラート・モード】はスタンダードなビブラートサウンドだけでなく、クラシック・バイブやロータリースピーカーが再現されたサウンドまで、実用的で幅広いサウンドをハイエンドな音質でプレイことができます。

各モードにはそれぞれ【スペシャル・スイッチ】が用意され、各モードの特定のサウンドを更に変化させ、アドバンテージを拡大します。またトーンのファインチューニングを warm, clean, bright で変化させることができるため、抜けの良いモジュレーションサウンドから、鮮やかなサウンド、ビンテージ機器のように温かいオーガニックなサウンドまでエフェクトのトーンを自在に操ることが可能です。

これだけの機能とハイエンドな音質をコンパクトな筐体に収めた Empress Effects の Nebulus は、最もハイエンドなモジュレーション・エフェクターです。

■ **Chorus** –美しく温かみのある高音質コーラスサウンド。マルチコーラス、トレモロコーラスなどのバリエーション

■ **Flanger** – クラシックなテープ式フランジャーや 1970 年代のネガティブ・フィードバックタイプ、さらに新しい音像を結ぶ Thru-Zero Flange を搭載

■ **Vibrato** – スタンダードな高音質ビブラート、クラシック・バイブ、ロータリースピーカーのシミュレートなどのバリエーション

■ **8 Presets** – 8 つまでのカスタムプリセットをメモリー＆リコールできます

■ **Advanced Configuration** – トゥルーバイパスの有効/無効、プリセット呼び出し方法や書き込み保護、バリエーション、マニュアルプリセットなどの細かな調整が可能

■ **Special Switch** – モードごとに異なる Nebulus の特定の機能を調整できます。

■ **Tone** – warm、clean、bright でエフェクトのトーンを変化させます

■ **True Bypass** – トゥルーバイパス設計（設定でバッファード・バイパスも可能）

■ **Small Size** – エフェクトボード内で扱いやすいスモールサイズ設計

Sample Setting

Chorus:
Smooth Swirling Chorus

Vibe:
Classic Vibe

Flanger:
Big Sweeping Flanger

The Modes

	chorus			vibe			flanger		
mode	a	b	c	a	b	c	a	b	c
	basic	multi	w/ trem	uni	vibrato	rotary	60s	70s	thru Ø
special	LF throb		depth	regen	comp	horn	regeneration		

各モードについて

Chorus A (Basic Chorus Mode)

ベーシックで美しく、深みのあるサウンドのコーラスエフェクトが楽しめます。スペシャルスイッチではエフェクト音の低域の量感を変化させてサウンドの厚みにバリエーションを付けられます。

Chorus B (Multi Chorus Mode)

よりリッチで太い、重厚なサウンドのコーラスサウンドです。スペシャルスイッチではエフェクト音の低域の量感を変化させてサウンドの厚みにバリエーションを付けられます。

Chorus C (Tremolo Chorus)

コーラスとトレモロをブレンドした個性的なサウンドが楽しめます。Depth コントロールでトレモロ効果の深さを調整できます。スペシャルスイッチではエフェクト音の低域の量感を変化させてサウンドの厚みにバリエーションを付けられます。

Vibe A (Single Vibe)

クラシック＆ビンテージのユニバイブのサウンドを再現しています。スペシャルスイッチではレゾナンスの強さをコントロールします。

Vibe B (Classic Vibrato)

クラシックなフル・ビブラート・サウンドを表現できます。スペシャルスイッチではビブラートサウンドに対するコンプレッションを調整できます。Width を 0 にセットすればコンプレッサーだけのサウンドを聴く事もできます。

Vibe C (Rotary)

ロータリー・スピーカーのサウンドを再現するモードです。スペシャルスイッチでは回転ホーンのボリュームを切り替えできます。

Flanger A (60's Tape Flange)

スムースでワイド＆ディープ。テープを使った 1960 年代のフランジャーサウンドが再現されます。是非お気に入りのオーバードライブを前段に配置し、TONE スイッチを WARM に設定してプレイしてみてください！スペシャルスイッチではフランジャーエフェクトのフィードバック量を調整してレゾナンスの強さをコントロールできます。

Flanger B (70's Flanger)

フィードバックの位相を反転させることでよりアグレッシブなフランジャーサウンドを楽しめるモードです。スペシャルスイッチではフランジャーエフェクトのフィードバック量を調整してレゾナンスの強さをコントロールできます。

Flanger C (Thru-Zero Flanger)

フランジャーエフェクトの AD/DA 変換による遅延をゼロにすることで、エフェクト音とドライ音のずれがなくなるため、よりストレートでタイトなエフェクト効果が得られます。スペシャルスイッチではフランジャーエフェクトのフィードバック量を調整してレゾナンスの強さをコントロールできます。

コントロールついて

各ミニ・トグル・スイッチ

・MODE：コーラス/ビブラート/フランジャーからモードを選択できます

・SUBMODE：3 つのモード毎に各 3 つのサブモードを選択可能です

・TONE：トーンキャラクターを Bright/Clean/Warm から選択できます。Clean はニュートラルトーンです

・SPECIAL：各モードやサブモード毎に異なるパラメーターを調整できます（詳細は前項の「各モードについて」をご覧ください）

各ノブ・コントロール

・MIX：エフェクト音と原音（ドライ音）をミックスして調整できます。右時計まわりまわし切りでエフェクト音 100%となります。

・RATE：揺れの周期を調整します

・DEPTH：揺れの深さを調整します

・OUTPUT：最終アウトプットの調整です

ストンプスイッチ

・Preset：一度踏むたびにプリセットを切り替えることができます。プリセットは LED の色で判別することができます

・Bypass：LED が点灯している時はエフェクト ON になります。プリセットをスクロールしている時はこの Bypass LED は点滅します。そしてこの Bypass スイッチでプリセットを決定します。

電源

・Power：9V – 12V のセンターマイナス、2.1mm（BOSS タイプ）、300mA 以上の AC アダプターがご利用いただけます。

アドバンス設定モード

■ アドバンスモードへのはいりかた

まず AC アダプターを一度抜いてください。次に preset と bypass の両方のフットスイッチを押した状態で保持し、その状態のまま AC アダプターを接続してください。bypass LED が二度光るのでアドバンス設定モードに入ったことが確認できます。

■ 工場出荷時の状態に戻したい場合

アドバンス設定モードの状態で、preset→bypass→preset→bypass の順番で 4 回フットスイッチを押してください。2 つの LED が流れるように点滅するので、工場出荷時の設定に戻ったことが確認できます。工場出荷時に戻すことで preset されていたデーターも全て消去されます。

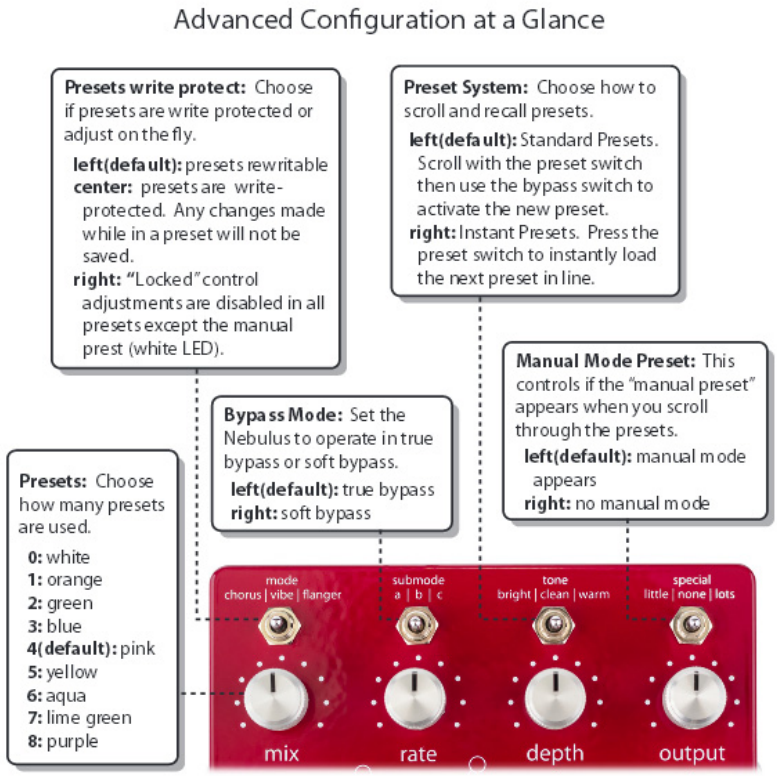
■ アドバンス設定モードでの設定変更

アドバンス設定モードでは 4 つのトグルスイッチの位置で設定を変更できます。パラメーターが変更されると（トグルスイッチを動かすと）preset スイッチ上の LED が赤く一回点灯するので設定が変更されたことが確認できます。

■ アドバンス設定モードから通常モードに戻る

アドバンス設定モードは後記する方法で設定を変更できます。設置の変更が終了したら、preset と bypass の両方のスイッチを長押しします。bypass フットスイッチの LED が 2 回点滅し通常モードに戻ったことが確認できます。新しいアドバンス設定が有効になっています。

アドバンスモードでの各トグルスイッチの設定



Preset write protect

アドバンス設定モードでは mode スイッチのポジションで、プリセットの書き込み保護について設定できます。

・スイッチが左側（chorus ポジション） – プリセットの書き込み保護解除。プリセットは書き換えることができます。（初期設定）

・スイッチがセンター（vibe ポジション） – プリセットの書き込み保護有効。プリセットを保護し書き換えができない状態にします。（ノブやスイッチの設定を変更した場合にはエフェクトに反映されますがその設定は保存されません）

・スイッチが右側（flanger ポジション） – すべてのプリセットでノブやスイッチのコントロール調整を無効にして、完成したプリセットを完全にロックできます（このモードではノブやスイッチの設定を変更してもエフェクト音には反映されません）。ただしマニュアル・プリセット（白い LED 点灯時）のみはサウンドの調整が可能です（マニュアル・プリセットを有効に設定している場合）。

Bypass mode

アドバンス設定モードでは sub mode スイッチのポジションで、バイパスモードを設定できます。

・スイッチが左側（a ポジション） – バイパス時のサウンドを「トゥルーバイパス」に切り替えます（初期設定）

・スイッチが右側（c ポジション） –バイパス時のサウンドは Nebulus で「バッファーされた」信号となります

Presets system :

プリセットのスクロール方法を設定します

・スイッチが左側（bright ポジション） – 初期設定です。preset スイッチでプリセットを順番に切替、bypaas スイッチを踏んで決定することでプリセット切り替えを行います。

・スイッチが右側（warm ポジション） – この設定では preset スイッチを一度踏むだけでプリセットが即座に呼び出されます。踏むたびに新しいプリセットが呼び出されます。（bypass スイッチで決定する必要はありません）

Manual mode preset :

この設定ではプリセット番号#0 番の「manual preset」をプリセットのスクロールに含めるか、含めないかを決定できます。

・スイッチが左側（little ポジション） – 初期設定です。manual モードが有効です

・スイッチが右側（warm ポジション） – manual モードは無効になり preset に含まれません

Preset :

mix ノブを回していくとプリセットを表す（0～8 番）の LED が色別に点灯していきます。たとえば LED の色が green の状態で、preset と bypass フットスイッチを同時押ししてアドバンスモードを終了した場合には、preset フットスイッチを押すたびにサイクルで切り替わるプリセットの数は全部で 3 つとなります。

LED の色とプリセット番号は以下の通りです。

0 – white

1 – orange

2 – green

3 – blue

4 – pink（初期設定）

5 – yellow

6 – aqua

7 – lime green

8 – purple

プリセットの設定方法

Nebulus はお気に入りのサウンドを保存したり呼び出したりすることができます。ペダルのノブやスイッチの位置や状態などの設定情報を保存することができ、各プリセットは preset フットスイッチの上にある LED の「色」で識別することができます。

プリセットの呼び出し方

preset フットスイッチを踏むたびに LED の色が変わっていきますので（決定されていない場合には点滅しています）、希望の色のプリセットになったら bypass スイッチを踏んでプリセットを決定して呼び出します。アドバンスモードで Preset System を変更することで、bypass で決定しなくても preset スイッチだけでプリセットを呼び出せるように変更も可能です。

プリセットの変更・保存方法

初期設定では希望のプリセットを呼び出し、ノブやスイッチに変更を加えるたびに自動でプリセットが書き換えられ保存されるよう設定されています。アドバンス設定の Preset write protect で、プリセットの書き換えをできないように設定したり、プリセットを呼び出した場合に「ノブやスイッチを変更してもサウンドが変化しない」ように設定することもできます。

マニュアル・プリセット

プリセットに含まれている番号#0 の白い LED のモードについては、セッティングの保存ができません。このモードでは常に現在のノブやスイッチのセッティングを反映するよう設計されています。

ヘッドルームの設定方法

Nebulus は内部のスイッチを変更することで入力のヘッドルームを調整できます。ペダルの工場出荷時にはこのスイッチは-6dB に設定されています。この設定では入力レベルが+5.1dBu になります。もし入力が大きすぎて通常の使用でもクリップしてしまうような場合にはスイッチを-12dB に設定してヘッドルームを大きくする事ができます。もし入力が低すぎて S/N をより良くしたい場合にはスイッチを 0dB に設定するとよいでしょう。

Specification

Input Impedance	1Meg
Output Impedance	1K
Frequency Response (-3dB)	8Hz - 18.5kHz
Input Headroom	+10.8dBu
Output Headroom	+10.2dBu
Distortion	0.40%
Signal to Noise	102.7dB
Power Input Voltage	9 - 12 V DC (Negative tip)
Power Input Connector	2.1mm barrel connector (Negative tip)
Power Consumption	~300mA
Enclosure Material	Die Cast Aluminum
Input connector	1/4″ Jack
Output connector	1/4″ Jack
Size	H59mm（フットスイッチ含む）×D91mm×116mm
weight	約 0.5kg